

要望（陳情）活動報告書（政務活動費）

平成29年11月27日

各会派代表者 殿

呉市議会議員 神田 隆彦

次のとおり要望（陳情）活動をしたので報告します。

1. 要 望 日

平成29年11月20日（月）～21日（火）

2. 要 望 先

地元選出国會議員 衆議院議員 寺田 稔
参議院議員 溝手 顕正

3. 要 望 者

神田 隆彦

4. 要 望 項 目

1. 呉駅前の一體的な再開発について

【要望内容】

呉駅前は、呉駅前西地区第一種市街地再開発計画に基づき、呉で初めての都市型本格派百貨店である旧そごう呉店が1990年にオープンし、呉の玄関口としてふさわしい賑わい溢れる一帯となっていたが、宝町地区への郊外型大型ショッピングセンターの開店や、広島商業圏への顧客の流出等によって経営は悪化し、2013年に閉店、その結果、人の流れが大きく変わり、一時期の活気は大きく影を落とし閉塞感漂う状況となっていた。

しかしながら、懸案となっていた旧そごう呉店の権利関係が整理の見通しとなり、土地及び建物の一括売却、さらに商業施設の誘致など事業が一気に進展する可能性が高まっていたが、先の呉市長選挙に伴って、売却方法の見直しが予定されるなど、事業の先行きが不透明となった。

当該施設は、呉中央栈橋や JR 呉駅などにも近く、交通アクセスにも優れた場所に立地していることから、再び地域全体に賑わいと活気を取り戻すためには、駅前ロータリー、駅舎（駅南への改札口設置）、それらを繋ぐペDESTリアンデッキなど、当該施設を核とした周辺全体を巻き込んだ回遊性も視野に入れた一体的な大規模整備をしていく必要があり、財政支援、規制緩和等も含めたあらゆる側面からの支援を強く要望した。